

## お知らせ

### 第21回フローインジェクション分析講演会 — 講演募集及び参加募集 —

主催 日本分析化学会フローインジェクション分析研究懇談会

共催 日本分析化学会関東支部、日本化学会、日本薬学会、日本臨床化学会（予定）

日時 9月2日（金） 10時～17時

会場 （株）日立製作所計測器事業部バイオメディカルセンター（勝田市  
市毛882、交通：JR常磐線「水戸」駅または「勝田」駅下車

主題 フローインジェクション分析によるモニタリング、新しい手法の開発、  
その他一般講演及び特別講演。

特別講演 <プロセスモニターとしてのFIA>を予定

講演申込方法 はがきまたはFAXで、講演者氏名、所属、連絡先（住所、電話、FAX  
番号）、講演題目及び100字程度の概要を記入して下記にお送り下さい。申込者に  
折り返し講演要旨の書き方と発表方法などを連絡します。

講演申込締切 5月20日（金）

講演要旨締切 7月22日（金）（必着）

参加費 予約1,000円、当日1,500円、会員外2,000円

参加申込締切 8月10日（水）

懇親会 9月2日（金）17時30分～19時30分、参加費4,000円

申込先 〒312 勝田市市毛882番地（株）

日立製作所計測器事業部バイオメディカルセンター

保田和雄（電話：0292-73-2111、内線2012、FAX:0292-73-5174）

#### 「フローインジェクション研究懇談会」委員の訃報

本研究懇談会委員上野景平先生（九州大学名誉教授、熊本工業大学名誉教授）には御病気のため本年1月23日に御逝去されました。享年73歳。

同委員の中川元吉先生（名古屋工業大学名誉教授、明治大学理工学部教授）には御病気のため本年3月31日に御逝去されました。享年66歳。

両先生とも本会の設立当時から会の発展にご尽力いただきました。  
ここに、謹んで哀悼の意を表し、両先生のご冥福をお祈り致します。

#### <会員の退会>

No.19 水池 敦, No.113 川端祐司, No.157 斉藤真一, No.261 安田英臣

事務局移転のお知らせ

発足以来九州大学工学部に置かれておりました事務局が、平成6年度から岡山大学理学部に移転いたしました。新しい事務局の連絡先は下記の通りです。なお、平成6年5月から、郵便局の振替システムが新処理システムへ変更されます。5月以降の振り込みは、新口座の方へお願いいたします。

記

1. 新事務局連絡先

〒700 岡山市津島中3-1-1  
岡山大学理学部

本水 昌二 (Tel 086-251-7846)  
大島 光子 (Tel 086-251-7847)  
高柳 俊夫 (Tel 086-251-7845)  
(Fax 086-254-8376)

2. 郵便局振替口座

新口座番号 01270-3-12958 (平成6年5月より)  
加入者名 F I A研究懇談会

3. 銀行口座

ほうかいいん  
中国銀行 法界院支店  
口座番号 普通口座 1440436  
加入者名 F I A研究懇談会 本水昌二

なお、新会員を募集しております。お知り合いの方にご入会をお勧めいただければ幸いです。挟み込みの入会申込書をコピーしてご利用ください。

フローインジェクション分析研究懇談会 入会申込書

受付No. \_\_\_\_\_

\*該当するものを○で囲んでください。

会費区分* (年間会費)	特別賛助会員 ( <input type="checkbox"/> ) [一口 (10,000円) 以上] 賛助会員 7,000円 個人会員 3,000円
ふりがな	
氏 名	
ふりがな	
勤 務 先 (所属部課)	
ふりがな	
同 所在地	(〒 )  (Tel 内線 ) (FAX )
ふりがな	
連 絡 先	(〒 )  (Tel 内線 ) (FAX )

申込先： 〒700 岡山市津島中3-1-1  
岡山大学理学部化学科  
(社) 日本分析化学会 フローインジェクション分析研究懇談会  
(Tel 086-251-7845~7847)

会費払込先：

① 特別賛助会員、賛助会員の方は、銀行振込でお願いいたします。

ほうかいいん  
銀行名 中国銀行 法界院支店  
口座番号 普通口座 1440436  
加入者名 FIA研究懇談会 本水昌二

② 個人会員の方は、郵便振込でお願いいたします。

振替口座番号 01270-3-12958 (平成6年5月より)  
加入者名 FIA研究懇談会

## 論文審査制度の採用について

従来、編集委員会で研究報告（論文）の審査制度を検討してまいりましたが、1994年6月発行のJournal of Flow Injection Analysisに掲載される研究報告から2名の審査員による審査制度を採用することになりました。審査は日本分析化学会の方法に準じて行います。

## F I A 研究懇談会会誌への広告の募集

事務局では下記の要領で会誌への広告を募集しています。

広告 原稿： そのままオフセット印刷（モノクロ写真製版、B5サイズ）できるもの

広 告 料： 1ページにつき年間（1号と2号）で3万円

原稿締切日： 毎年4月30日と10月30日

原稿送付先： （株）アイネック

〒810 福岡市中央区天神2-6-1 九州メディス天神2F  
Tel. 092-712-9567, Fax. 092-712-9570

照 会 先： 〒816 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学工学部応用物質化学教室内  
Tel. 092-641-1101 (ex. 5623)  
Fax. 092-632-5209

## F I A 研究懇談会会誌投稿規定

1. 著者の少なくとも1名は日本分析化学会会員またはF I A研究懇談会会員でなければならない。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。
2. 投稿原稿には、研究報告、トピックス、テクニカルレポート、海外レポート、Q & Aと明記すること。
3. 投稿原稿は日本語または英語で書き、その形式は「投稿の手引き」に従うこと。これに反する場合は原稿を返却する。
4. 原稿の修正等のために原稿を返却された場合は修正して、指定された日までに編集委員会に返送すること。
5. 原稿はF I A研究懇談会会誌編集委員会（下記）宛に送付し、編集委員会到着日を受理日とする。
6. 著作権は本会にある。

原稿送付先：

〒466 名古屋市昭和区御器所町

名古屋工業大学応用化学科

編集委員長 和田弘子

電話(052)732-2111 (内線) 2486

F A X (052)741-8195

## 投稿の手引き（日本語）

### ◇投稿原稿の作成（主として研究報告）

白地厚手のA4判用紙（横21cm、縦29.5cm）に17cm×23cm以内にワードプロセッサ（全角、横38字、縦38行程度）で印字する。当方にてオフセット印刷でB5判に縮小して掲載する。

構成は以下のようにする。

1. 表題（本文より大きく）
2. 氏名と所属
3. 英文題目
4. 英文氏名と所属
5. Abstract：英文5～15行程度
6. 本文
7. 図はトレースしたものを原稿にはりつける。表と図の説明は英語で書くこと。
7. 文献（「分析化学」と同じ書式）

別に標準例を示す。書式は必ずしも厳密にお守りいただく必要はないがあまりにも逸脱したものは、書き直しをお願いする。

原稿は2部提出してください。

## 投稿の手引き（英文）

詳細は英文投稿の手引き（INSTRUCTION FOR AUTHORS）をご参照下さい。  
論文の末尾に5～10行の日本語の要旨をつけてください。

「Journal of Flow Injection Analysis」投稿カード

投稿の種類	受理番号	受理月日	採用決定
和文 題名 英文			
著者名 (同ローマ字)			
所属機関名 (同英文) 所在地 (同英文)			
連絡氏名 先 絡名 先 名	(TEL)	(FAX)	
原稿枚数			
別刷	希望部数(有料)	部 (50部単位)	50部は無料で差し上げます。 希望部数(有料) 部 (50部単位)

投稿の際にはこの用紙に記入のうえ正副原稿に添付してください。

17 cm

題名

著者名

著者所属・所在地

英文題名

英文著者名

英文所属・所在地

英文要旨 (5~15行)

本文

23 cm



## Journal of Flow Injection Analysis

Journal of Flow Injection Analysis, published twice a year (June and December) by Japanese Association of Flow Injection Analysis, provides a forum for the publication of Foreword & Message for FIA, Reviews, Research Articles, Topics, Technical Reports, Questions & Answers related to FIA, Reports from foreign countries, FIA Titles from meetings, FIA Bibliography, and Announcements.

### Submission Rules

Foreword and/or Message, Reviews are normally initiated through invitation extended by the Editors, however contributed manuscripts will be carefully considered.

The following categories of papers are open to submission: Research Articles (less than 15 pages)\*, Topics (1 - 2 pages), Technical Reports (1 - 2 pages) including Figures and Tables, Reports from foreign countries (1 - 2 pages) and Questions & Answers (1/2 page) .

[ \* Research Articles will be refereed by two referees in the usual way for the publication after 1994.]

There is no page charge for any category of published papers. Fifty reprints will be supplied free of charge.

The copyrights of papers published in Journal of Flow Injection Analysis belong to the Japanese Association for Flow Injection analysis.

Manuscript should be submitted to:

Editor-in-Chief: Professor Hiroko Wada

Department of Applied Chemistry  
Nagoya Institute of Technology

Showa-ku, Gokiso-cho, Nagoya, 466 JAPAN

FAX: 81-52-741-8195

#### INSTRUCTIONS FOR AUTHORS

Contributions may deal with any aspect of flow injection analysis. Papers in English and in Japanese are published. The original paper should be typed, according to the instructions below. Manuscript should begin with (a) the title of the article, (b) the names of the authors, (c) the organizations, (d) the organization addresses, and (e) the abstract.

We need "camera-ready copy", and manuscript should be typewritten on white bond paper and the lines 1.5 or double-spaced.

The title should be all in capital letters and centered. After one-line space, name of author(s) are typed, followed by the address(es) of the author(s): the names and the address(es) are centered and typed with a capital for the first letter of each main word. The author to whom correspondence is to be addressed should be indicated by an asterisk. After two-line spaces the abstract should be typed (5 - 15 lines). The text should begin two lines spaces below.

The typing area of the page is 17cm wide and 23cm deep. The typing area of all pages is the same.

Figures and tables should be included in the text. The caption must be clearly distinguishable from the text.

Manuscript should be confirmed in layout and style.

Please submit the original and a copy.